しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者　関東財務局長（金商）　第338号
Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人資産運用業協会
〒104－0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号　URL: https://www.skam.co.jp

【臨時レポート】

2026 年 11 月 20 日

ご投資家の皆様へ

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

弊社公募投資信託の基準価額の下落について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026 年 11 月 20 日に弊社が運用する投資信託において、基準価額が 5%以上下落いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

基準価額および騰落率（前営業日比で 5%以上下落したファンド）

（2026 年 11 月 20 日現在）

ファンド名称	基準価額 10,000 口あたり	前営業日比	騰落率
しんきんインデックスファンド２２５	40,915 円	▲2,190 円	▲5.08%
しんきん日経平均オープン	32,542 円	▲1,747 円	▲5.09%
しんきんノーロード日経２２５	29,042 円	▲1,559 円	▲5.09%
しんきんＤＣ日経２２５株式ファンド	29,499 円	▲1,583 円	▲5.09%
しんきん国内株式インデックス（投資一任用）	22,494 円	▲1,208 円	▲5.10%
しんきん日米半導体株ファンド	21,271 円	▲1,218 円	▲5.42%

※当資料でお知らせする「基準価額５％以上下落」の基準は、ファンド騰落率が５％以上の下落が該当し、小数点以下を四捨五入して５％の下落となる場合は含んでおりません。

【参考】市場の動き

11月19日の米国市場では、半導体輸出規制の強化による業績悪化への懸念から半導体大手AMDの株価が急落し、半導体株全般に売りが波及しました。加えて、同日上場した新興 AI 企業アンソロピック株の購入資金を確保するための換金売りも、相場の重しになったとみられます。この流れを受け、20 日の東京市場でもアドバンテストなど主力半導体株が下落しました。

	11月20日	11月19日	11月18日	騰落率
日経平均株価	56,436.65	59,444.21	―	▲5.06%
日経半導体株指数	15,670.48	17,096.15	―	▲8.34%
NYSE Semiconductor Index	―	2,114.98	2,173.46	▲2.69%
ドル円	159.51	159.48	―	0.02%

（出所）Bloomberg よりデータ取得し、しんきん投信作成

以　上

しんきんアセットマネジメント投信株式会社 金融商品取引業者　関東財務局長（金商）　第338号
Shinkin Asset Management Co., Ltd. 加入協会／一般社団法人資産運用業協会
〒104－0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号　URL: https://www.skam.co.jp

＜本資料に関してご留意していただきたい事項＞

※本資料は、ご投資家の皆様に投資判断の参考となる情報の提供を目的として、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

※本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。また、いかなるデータも過去のものであり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。

※本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のものですので、予告なく変更する場合があります。

※投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

※投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。

※特定ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より当該ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ又は同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、請求目論見書については、販売会社にご請求いただければ、当該販売会社を通じて交付いたします。

【お申込みに際しての留意事項】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

■投資信託に係る費用について

（お客様に直接ご負担いただく費用）

- ◆ ご購入時の費用・・・購入時手数料　上限 3.3%(税抜 3.0%)
- ◆ ご換金時の費用・・・信託財産留保額　上限 0.3%

（保有期間中に間接的にご負担いただく費用）

- ◆ 運用管理費用（信託報酬）・・・純資産総額に対して、上限年率 1.628%(税抜年率 1.48%)
- ◆ その他の費用・・・監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、有価証券売買時の売買手数料等および外貨建資産の保管等に要する費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。また、投資信託証券を組み入れる場合には、お客様が間接的に支払う費用として、当該ファンドの資産から支払われる運用管理費用、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託に係る上記費用（手数料等）の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》
上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、しんきんアセットマネジメント投信が運用する全ての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくお読みください。

※当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。